

## 平成27年度実施「いきいき協働事業」相互検証評価シート

事業名	小平市民の省エネ・創エネによる仮想メガソーラー事業
団体名	NPO法人こだいらソーラー
担当課名	環境政策課

## ①目的の共有（事業の目的をお互いに理解し、共有しながら事業を進めたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・小平市の事業である環境家計簿の普及を軸に、省エネ・創エネを市民に呼び掛ける事業を市と共有しながら取り組むことができた。	

## ②自主・自立の尊重（双方の団体としての独立を尊重し、過度に依存することなく事業を進めたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・それぞれの得意分野を尊重しながら、効果的に事業を進めることができた。	

## ③相互理解（互いの組織としての理念や使命、組織運営の考え方を理解し、柔軟な対応が図られたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・環境フォーラムを共催するにあたり、何度も打ち合わせを行い、一緒に作り上げることができた。	

## ④対等関係（互いの事業活動における対等な立場を踏まえ、事業を進める様々な場面において、適切な協議、意見交換等の機会を設け一方的に決めることなく十分に話し合ったか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・事業の実施、また、実施内容の変更等において、常に連絡し合い確認しながら事業を進めてきた。	

## ⑤情報の共有（相手方と十分な情報の共有ができたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・1年間を通して、細かく情報のやり取りをしながら、事業を行った。	

## ⑥役割分担と責任の明確化（事業実施にあたって役割分担が明確に定められていたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・役割分担は明確だったが、それ以上に市からアドバイスいただくことで、事業をより効果的に進めることができた。	

## ⑦協働事業の相乗効果（市が単独で実施するより効果的・効率的な事業展開ができたか）

団体自己評価：十分達成できた	担当課自己評価：十分達成できた
・今回の協働事業では、市民団体単独では実施できない市の事業（環境家計簿、環境フォーラム）に市民の側から関わる事ができた。	

## ⑧目標の達成（事業の目的が達成できたか）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：達成できた
<p>・省エネキャンペーン期間中、環境家計簿の参加者はそれほど数が伸びなかったが、様々な企画を通して、市民への創エネ・省エネ情報提供と、意識の掘り起こしができた。</p>	

## ⑨地域の課題解決（事業を通じて地域の課題解決につながったか）

団体自己評価：達成できた	担当課自己評価：達成できた
<p>・市民の創エネ・省エネ意識の掘り起こしができたことで、今後、市民の省エネ・創エネがより進むと考える。</p>	

## ⑩その他意見（提案団体から）

<p>・昨年に引き続きいきいき協働事業を実施したことで、昨年の反省を生かしながら事業を進めることができた。担当課との連絡も密にできた。環境カレンダーも昨年に引き続き好評を得た。いきいき協働事業は現在単年度事業だが、継続して行うことが可能になると、より効果的に事業が実施できると思う。</p>	
---	--

## ※自己評価項目

1	十分達成できた
2	達成できた
3	概ね達成できた
4	目標を下回った
5	達成できなかった